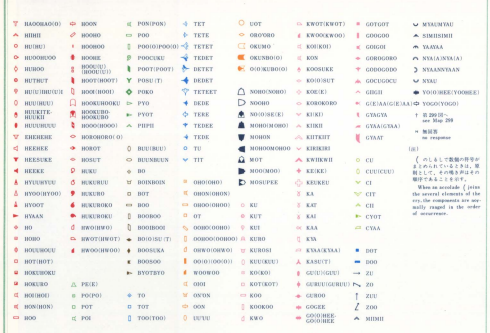
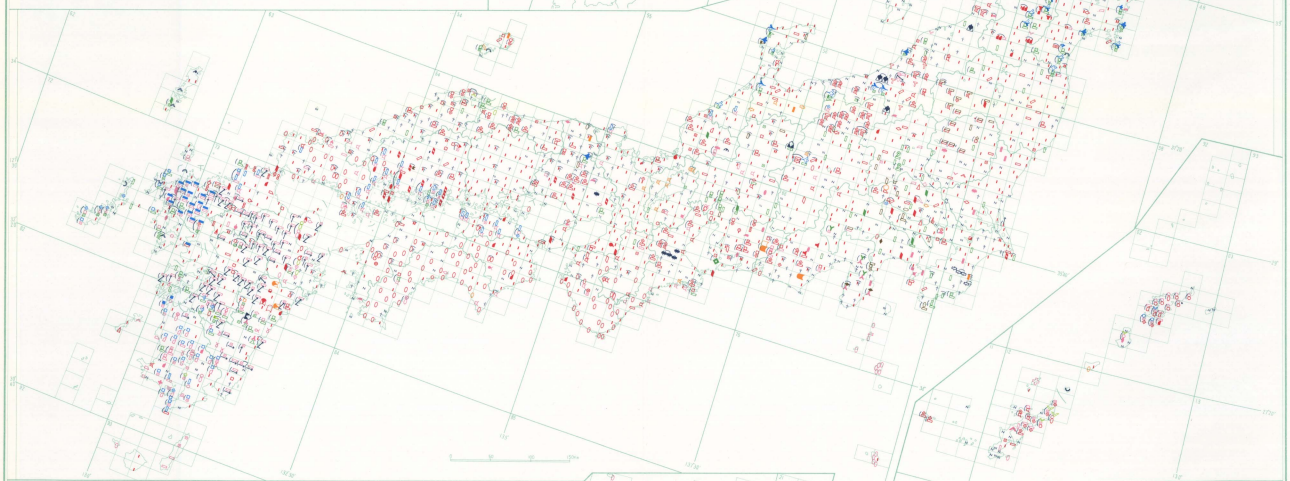
298 ほうほう（梟の鳴き声）—その1
hoot (the cry of the owl) —No. 1



〔注〕

（ ）のしるして数種の符号があるのがいているときは、第1をとして、その鳴き声はその順序であることをさす。

When in accolade ( ) plus the several elements of the cry, the components are usually ranged in the order of occurrence.



質問文：この鳥（鳥）の鳴き声を言い表わすのに何と言いますか。(225) ふくろう (212図) 参照。

298 ほうほう（梟の鳴き声）—その1

日本言語地図
国立国語研究所
LINGUISTIC ATLAS OF JAPAN
THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE